

2018年度第5回 JA北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2018年9月13日（木） 18:00 ～ 18:15
開催場所	JA北海道厚生連帯広厚生病院 東棟1F ミーティングルーム
出席委員名	保前 英希「委員長」、秋川 和聖、山内 英智、高村 圭、渡辺 浩明 中島 悠雄、中村 利枝（代理）、岩田 明子
委員数	出席委員数： 8名／全委員数：10名
審議課題： 審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2018-032
審議案件名	日本の臨床現場における転移性腎細胞がん患者を対象としたVEGFR-TKI治療後のアキシチニブの安全性と有効性に関する多施設共同後方視的観察研究
実施責任者	泌尿器科 副院長 佐澤 陽
審議内容	【迅速審査】 新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年9月13日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-033
審議案件名	国内の非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者に対するエンザルタミドの実臨床的有効性及び安全性に関する後ろ向き研究
実施責任者	泌尿器科 副院長 佐澤 陽
審議内容	【迅速審査】 新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年9月13日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-034
審議案件名	看護研究「終末期における意思決定支援について～余命告知されていない在宅療養患者と家族支援を通して～」の北海道看護協会十勝支部看護研究会の出題について
実施責任者	訪問看護ステーション 看護師 石原 悦子
審議内容	【迅速審査】 新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年9月13日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-035
審議案件名	ストーマ造設術を行う患者の周手術期の心情と看護師の役割～術前に患者の思いを傾聴することの重要性～
実施責任者	東4病棟 看護師 松金 伸弥
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年9月13日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-036
審議案件名	患者様の情報開示の依頼「エンド・オブ・ライフケアにおけるリハビリテーションの意義」
実施責任者	十勝リハビリテーションセンター 村上 拓弥
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。個人を特定する情報を含まないことから迅速審査として審査を行い平成30年9月13日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-037
審議案件名	日本骨折治療学会運動器データベースにおける四肢長管開放骨折症例の登録事業（更新）
実施責任者	整形外科 医長 本宮 真
審議内容	平成27年6月15日付の承認を受けている前向き観察研究の更新であり、新たに説明同意書が追加となった為、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2018-038
審議案件名	高齢発症関節リウマチ・リウマチ性多発筋痛症の診断における血清マーカーに関する臨床コホート試験
実施責任者	消化器内科 医長 清水 裕香
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。侵襲・介入ないが前向き研究である為、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認